



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月6日

上場会社名 綜研化学株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4972 URL <https://www.soken-ce.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 純一郎  
問合せ先責任者 (役職名) IR・広報室長 (氏名) 和田 裕子 (TEL) 03-3983-3268  
四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	19,254	△1.0	1,670	53.7	1,777	22.4	1,374	27.3
2023年3月期第2四半期	19,454	9.6	1,087	△18.7	1,452	△2.0	1,080	△8.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,004百万円(△23.4%) 2023年3月期第2四半期 2,616百万円(33.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	166.21	—
2023年3月期第2四半期	130.85	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	48,944	31,308	64.0
2023年3月期	47,275	29,977	63.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 31,308百万円 2023年3月期 29,977百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	85.00	85.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	85.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,600	11.7	4,000	96.6	4,000	84.4	2,700	87.9	326.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	8,300,000株	2023年3月期	8,300,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	18,347株	2023年3月期	33,447株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	8,271,091株	2023年3月期2Q	8,255,950株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、コロナ禍での行動規制緩和に伴う経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、ウクライナ情勢の長期化や資源・エネルギー価格の高騰による物価上昇、主要国での金融引締め長期化に伴う景気減速が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、中国シフトが進む液晶ディスプレイ関連の需要拡大に応じた生産・供給体制の強化・合理化を推進するとともに、自動車や情報・電子デバイスなど成長分野での新たなニーズ獲得に注力し、安定収益基盤の拡大と収益性の向上を図っております。また、環境変化に強い事業構造への転換に向けて、バイオマス材料・製品や革新的生産プロセスの開発、新規事業開発体制の強化などに取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、スマートフォンなど情報・電子分野の需要低迷が続いておりますが、液晶ディスプレイ関連分野での生産調整が一巡し、需要の回復が進んだことにより、売上高は前年同期並みの192億54百万円（前年同期比1.0%減）となりました。利益面では、液晶ディスプレイ関連用途の粘着剤の増産効果やコスト削減、採算是正の効果などにより、営業利益は16億70百万円（前年同期比53.7%増）となり、経常利益は17億77百万円（前年同期比22.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億74百万円（前年同期比27.3%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

## &lt;ケミカルズ&gt;

ケミカルズの売上高は180億11百万円（前年同期比0.1%増）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤製品は、液晶ディスプレイ関連分野での需要回復を受けて、中国市場を中心に販売数量が増加したことなどにより、売上高は131億79百万円（前年同期比15.9%増）となりました。

微粉体製品は、中国市場での需要低迷が続く光拡散用途の販売数量が減少したことなどにより、売上高は11億67百万円（前年同期比19.0%減）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場でのスマートフォン市況低迷の影響を受けて電子材料用途の販売数量が減少したことなどにより、売上高は11億19百万円（前年同期比32.4%減）となりました。

加工製品は、中国市場でのスマートフォン市況低迷に伴う価格競争の激化や電子表示用途での在庫調整の影響を受けて機能性粘着テープの販売が減少したことなどにより、売上高は25億44百万円（前年同期比27.6%減）となりました。

## &lt;装置システム&gt;

装置システムについては、設備関連の一部案件の工期変更や熱媒体油の受注が低調であったことなどにより、売上高は12億43百万円（前年同期比15.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて16億69百万円増加し、489億44百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金、棚卸資産が減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産、有価証券が増加したことなどにより、前期末に比べ10億67百万円増加し、283億55百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が増加したことなどにより、前期末に比べ6億1百万円増加し、205億88百万円となりました。

一方、負債については賞与引当金が減少したものの、支払手形及び買掛金、電子記録債務、契約負債等のその他流動負債が増加したことなどにより、前期末に比べ3億38百万円増加し、176億36百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したことなどにより、前期末に比べ13億30百万円増加し、313億8百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末63.4%から0.6ポイント増加し64.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当期末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前期末に比べ10億23百万円増加し、110億36百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、29億65百万円となりました。

これは、主に税金等調整前四半期純利益17億62百万円、減価償却費10億82百万円に伴う増加などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、13億27百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の取得12億25百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、8億18百万円となりました。

これは、主に配当金の支払額7億円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年10月26日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,013,538	6,036,816
受取手形、売掛金及び契約資産	8,360,343	9,102,923
電子記録債権	2,471,492	2,320,846
有価証券	3,000,000	5,000,000
商品及び製品	4,227,589	4,139,073
仕掛品	56,395	114,015
原材料及び貯蔵品	1,588,488	1,326,564
その他	592,039	337,659
貸倒引当金	△21,114	△22,076
流動資産合計	27,288,771	28,355,822
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,713,586	18,426,515
減価償却累計額	△9,823,071	△10,237,886
建物及び構築物（純額）	7,890,514	8,188,628
機械装置及び運搬具	22,478,346	23,764,758
減価償却累計額	△16,893,304	△17,554,943
機械装置及び運搬具（純額）	5,585,041	6,209,815
土地	1,430,842	1,450,246
使用権資産	777,518	806,556
減価償却累計額	△222,880	△241,783
使用権資産（純額）	554,638	564,772
建設仮勘定	2,178,067	1,541,718
その他	3,519,782	3,929,361
減価償却累計額	△2,618,106	△2,790,770
その他（純額）	901,676	1,138,591
有形固定資産合計	18,540,780	19,093,772
無形固定資産		
その他	273,915	324,939
無形固定資産合計	273,915	324,939
投資その他の資産		
投資有価証券	42,585	54,303
繰延税金資産	1,077,594	1,077,107
その他	170,386	165,056
貸倒引当金	△118,710	△126,630
投資その他の資産合計	1,171,856	1,169,837
固定資産合計	19,986,552	20,588,549
資産合計	47,275,324	48,944,371

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,965,033	7,025,652
電子記録債務	611,795	656,469
短期借入金	1,223,802	1,224,485
1年内返済予定の長期借入金	1,641,067	1,703,436
未払法人税等	352,262	275,688
賞与引当金	550,606	422,597
役員賞与引当金	48,500	35,000
完成工事補償引当金	2,300	2,000
工事損失引当金	1,738	139
その他	2,279,570	2,578,960
流動負債合計	13,676,676	13,924,428
固定負債		
長期借入金	1,670,085	1,651,283
退職給付に係る負債	1,772,783	1,736,901
資産除去債務	46,746	46,796
その他	131,734	276,911
固定負債合計	3,621,349	3,711,893
負債合計	17,298,026	17,636,321
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,412,260	3,422,850
利益剰余金	20,515,604	21,187,680
自己株式	△40,026	△21,955
株主資本合計	27,249,402	27,950,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,082	20,800
為替換算調整勘定	2,684,487	3,301,264
退職給付に係る調整累計額	34,324	35,846
その他の包括利益累計額合計	2,727,894	3,357,911
純資産合計	29,977,297	31,308,049
負債純資産合計	47,275,324	48,944,371

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	19,454,213	19,254,625
売上原価	14,206,269	13,396,508
売上総利益	5,247,944	5,858,117
販売費及び一般管理費	4,160,549	4,187,189
営業利益	1,087,395	1,670,928
営業外収益		
受取利息及び配当金	20,965	27,882
為替差益	324,679	157,756
補助金収入	29,666	14,049
雑収入	31,383	30,671
営業外収益合計	406,695	230,359
営業外費用		
支払利息	15,298	72,149
支払手数料	15,496	41,345
雑損失	10,881	10,561
営業外費用合計	41,676	124,056
経常利益	1,452,413	1,777,231
特別利益		
固定資産売却益	5,664	176
補助金収入	75,091	—
特別利益合計	80,756	176
特別損失		
固定資産除売却損	86,570	14,856
固定資産圧縮損	75,091	—
特別損失合計	161,661	14,856
税金等調整前四半期純利益	1,371,508	1,762,551
法人税等	291,192	387,818
四半期純利益	1,080,316	1,374,732
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,080,316	1,374,732



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,080,316	1,374,732
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79	11,717
為替換算調整勘定	1,528,539	616,776
退職給付に係る調整額	7,971	1,521
その他の包括利益合計	1,536,431	630,016
四半期包括利益	2,616,747	2,004,749
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,616,747	2,004,749

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,371,508	1,762,551
減価償却費	922,887	1,082,401
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,300	7,920
賞与引当金の増減額(△は減少)	△210,407	△128,008
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△14,047	△33,677
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△4,100	△300
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△30,500	△13,500
工事損失引当金の増減額(△は減少)	417	△1,599
受取利息及び受取配当金	△20,965	△27,882
支払利息	15,298	72,149
為替差損益(△は益)	△111,233	△38,104
補助金収入	△104,758	△14,049
固定資産圧縮損	75,091	—
固定資産除売却損益(△は益)	80,905	14,680
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	913,693	△399,202
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,853,338	△85,005
棚卸資産の増減額(△は増加)	△513,488	440,269
未払消費税等の増減額(△は減少)	△157,247	237,624
その他	117,363	547,029
小計	483,378	3,423,296
利息及び配当金の受取額	21,189	23,454
補助金の受取額	29,666	14,049
利息の支払額	△6,381	△73,476
法人税等の支払額	△409,138	△479,803
法人税等の還付額	—	57,717
営業活動によるキャッシュ・フロー	118,714	2,965,238
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,794,243	△1,225,367
有形固定資産の売却による収入	4,549	176
無形固定資産の取得による支出	—	△104,293
その他	72,151	2,152
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,717,543	△1,327,332
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	△17,570	△82,933
長期借入れによる収入	452,067	222,535
長期借入金の返済による支出	—	△249,499
配当金の支払額	△618,602	△700,955
その他	△7,564	△7,379
財務活動によるキャッシュ・フロー	△191,669	△818,232
現金及び現金同等物に係る換算差額	449,462	203,605
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,341,035	1,023,278
現金及び現金同等物の期首残高	11,203,486	10,013,538
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,862,450	11,036,816

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,987,382	1,466,831	19,454,213	—	19,454,213
セグメント間の 内部売上高又は振替高	172	11,910	12,082	△12,082	—
計	17,987,554	1,478,741	19,466,296	△12,082	19,454,213
セグメント利益	1,036,199	45,247	1,081,446	5,948	1,087,395

(注) 1. セグメント利益の調整額5,948千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,011,142	1,243,483	19,254,625	—	19,254,625
セグメント間の 内部売上高又は振替高	34,204	14,360	48,564	△48,564	—
計	18,045,346	1,257,843	19,303,190	△48,564	19,254,625
セグメント利益	1,650,591	16,474	1,667,066	3,861	1,670,928

(注) 1. セグメント利益の調整額3,861千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。